

中東情勢を捉えた緊急対策に関する意見書について

中東情勢を捉えた緊急対策に関して、別紙のとおり意見書案を提出する。

令和8年6月26日

旭川市議会
議長 福居 秀雄 様

提出者 旭川市議会議員

江川 あや

上野 和幸

高橋 紀博

品田 ときえ

高見 一典

金谷 美奈子

中東情勢を捉えた緊急対策に関する意見書

2026年2月以降、中東地域における武力衝突の激化など、事態の解決への道筋は見えていない。

石油資源の多くを中東に依存する我が国にとって、この地域の不安定化は原油価格の高騰やナフサ等の石油関連製品の供給不足を招く死活的な問題であり、本市においても、市民の日常生活のほか、農業や製造業などの中小企業の経済活動に極めて深刻な影響を及ぼす重大問題となっている。

よって、国においては、次の事項について早急な措置を講ずるよう強く求める。

- 1 ナフサ等の石油関連製品の供給状況など、正確な情報を自治体へ提供すること。
- 2 石油及び関連製品等の安定供給に万全を期すとともに、原油価格高騰の影響を強く受ける事業者への支援に対する機動的な財政措置を講ずること。
- 3 昨今の物価高に加えて中東情勢の影響を強く受ける市民生活や地域経済を守るため、地方交付金の活用等を含めた機動的な財政措置を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

旭 川 市 議 会